

交通安全かわら版

令和 7 年 4 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 16

～ 農 繁 期 に お け る 交 通 事 故 防 止 ～

農繁期に増加する農耕車の事故に注意！

農作業目的の農耕車が関係する人身交通事故発生状況（平成27年～令和6年・累計の発生件数）

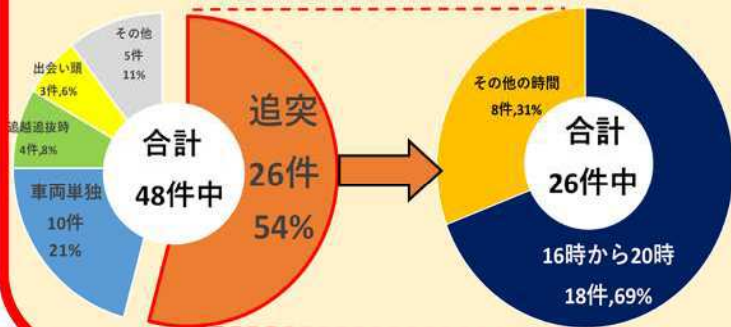
時間帯別発生件数



農耕車の事故の特徴

事故類型別発生状況

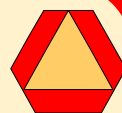
追突事故の時間帯別発生状況



- 事故類型別では、追突事故が最も多く（約5割）次いで車両単独事故が多い（約2割）
- 車両単独では、運転操作ミスによる田畑への転落や傾斜地における横転の事故が発生
- 追突事故の発生時間のうち、薄暮時から夜間（16時～20時）が最も多い（約7割）

交通事故の当事者とならないために・・・

- 1 農耕車後部には**反射板**や**低速車マーク**等を取り付けるとともに、**灯火類**を**確実に点灯**させ、**灯火類に付着した泥等**は落としてから走行しましょう。
- 2 **運転操作ミス**による**単独事故**が多いため、道路状況に応じた運転をしましょう。
- 3 シートベルトの装備のある車両を運転する際は**必ずシートベルトを着用**しましょう。



低速車
マーク

大型連休中、各警察署及び運転免許センターの免許窓口は、大変な混雑が予想されます。
詳しい情報は県警公式ホームページをご確認ください

